

AXIS Demographic Identifier

ユーザーマニュアル

AXIS Demographic Identifier

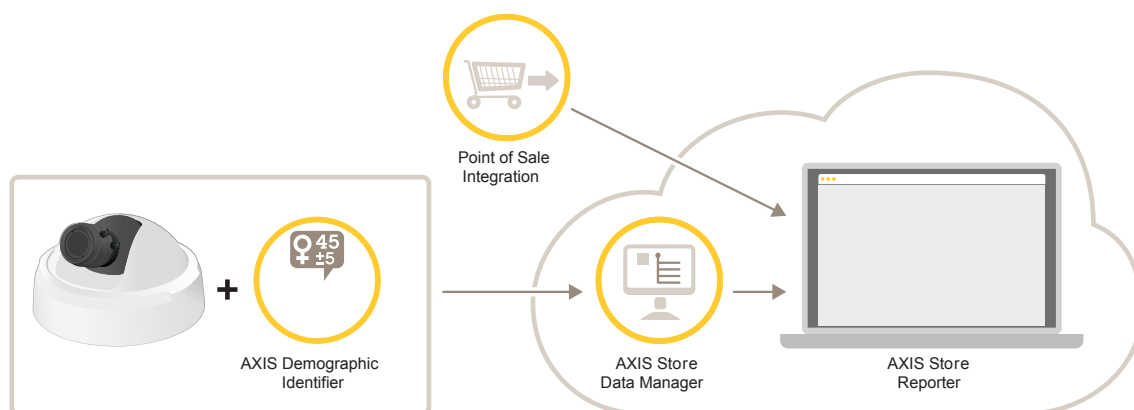
目次

ソリューションの概要	3
AXIS Demographic Identifier	3
カメラの取り付け方法	4
ネットワーク上のデバイスを検索する	6
デバイスへのアクセス	6
安全なパスワード	6
カメラにアプリケーションをインストールする	7
追加設定	8
日付と時刻の設定方法	8
ユーザーアカウントの設定方法	8
検知エリアの設定方法	8
イベントをトリガーする方法	9
カスタマイズされたトリガーの作成方法	9
スケジュールの設定方法	10
アプリケーションの設定を別のカメラにコピーする方法	10
統計情報について	11
AXIS Store Data Managerでカメラをフォルダーに接続する	11
統計情報をダウンロードする方法	12
トラブルシューティング	13
アプリケーションを再起動する方法	13
アプリケーションをリセットする方法	13
設定をバックアップする方法	13
設定をリストアする方法	13
ログレポートの生成方法	14
ライセンスの管理方法	14
Demographic Identifier API	15
一般的な例	15
API仕様	17

AXIS Demographic Identifier

ソリューションの概要

ソリューションの概要



完全なシステムに必要なさまざまなデバイス、アプリケーション、およびツールの概要。

AXIS Demographic Identifier

AXIS Demographic Identifierは、ネットワークカメラにインストールできる分析ソフトウェアです。

これは、通過した人の性別と年齢を推定したい小売店舗などの環境向けのアプリケーションです。AXIS Demographic Identifierは、デジタルサイネージの実装に適しており、訪問者に関するさらに詳しい情報を得たい場合にも適しています。AXIS People Counterの統計情報と組み合わせると、訪問した男性と女性の数、および訪問者の年齢区分がよくわかる出力が得られます。



性別と年齢の検知はどのように機能するか

各**顔追跡**はいくつかの**顔検知**で構成され、性別と年齢が推定されます。顔検知は、画像内で検知された1つの顔の枠として示されます。理論的には、このアプリケーションは画像ごとに最大で100個の顔(枠)を検知できます。

顔追跡は、1秒間、10分間、または任意の期間で行うことができ、いずれの場合もアプリケーションが顔の検知をどれくらい長く続けられるかに依存します。つまり、顔追跡は5個、10,000個、または任意の数の顔検知で構成できます。年齢および性別の推定は、顔追跡が長くなっても必ずしも精度が上がるわけではありません。

このアプリケーションを期待どおりに機能させるには、適切なインストールと設定が非常に重要です。

AXIS Demographic Identifier

カメラの取り付け方法

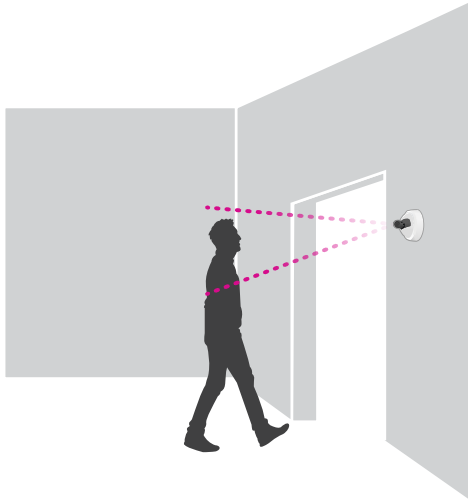
カメラの取り付け方法

カメラの配置

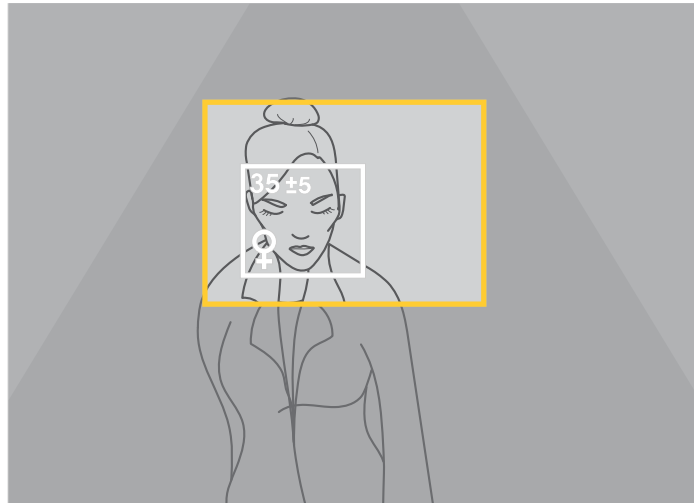
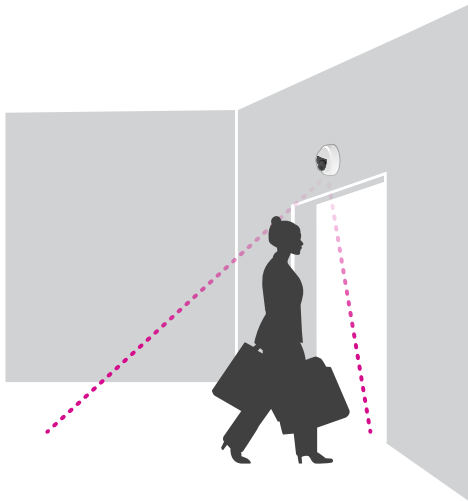
歩行する人の顔の方を向くようにカメラを取り付けます。アプリケーションで許容される角度は、正面顔から約 ± 15 度のヨー、ロール、ピッチです。

取り付け例:

- このカメラは出口の横に取り付けられ、通過する人の方を向いています。



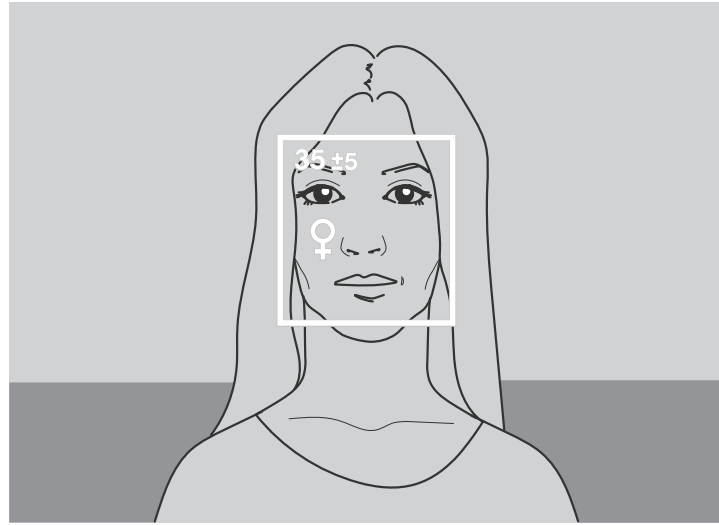
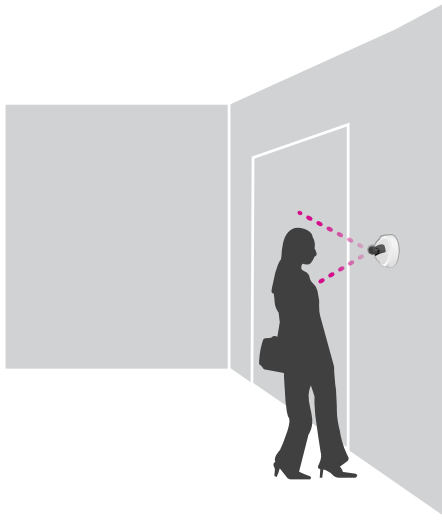
- 上から見えるようにカメラを取り付けます。このカメラは出口に取り付けられ、歩いて出ていく人の方を向いています。



- このデジタルサイネージのシナリオでは、カメラは人の顔がまっすぐ見えるように取り付けられています。

AXIS Demographic Identifier

カメラの取り付け方法



画質

顔が通過する場所での設定の目標:

- ピントが合っている
- コントラストが高い
- 反射光や影がなく均等に照光される

注意

逆光の強いシーンでは低コントラストの暗い顔になるため、よりよい顔の画像を提供できるように、照明を使用して設定を補完することを検討してください。

AXIS Demographic Identifier

ネットワーク上のデバイスを検索する

ネットワーク上のデバイスを検索する

Windows®でAxisデバイスを探してIPアドレスの割り当てを行う方法については、AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用してください。いずれのアプリケーションも無料で、axis.com/supportからダウンロードできます。

IPアドレスの検索や割り当てを行う方法の詳細については、デバイスページ (axis.com) にあるドキュメント『[IPアドレスを割り当ててデバイスにアクセスする方法](#)』を参照してください。

デバイスへのアクセス

1. ブラウザーを開き、アクシスデバイスのIPアドレスまたはホスト名を入力します。

Macコンピューター (OS X) の場合は、SafariでBonjourをクリックし、ドロップダウンリストからデバイスを選択します。Bonjourをブラウザのブックマークとして追加するには、**[Safari > Preferences (Safari > 設定)]** に移動します。

本製品のIPアドレスが不明な場合は、AXIS IP UtilityまたはAXIS Device Managerを使用して、ネットワーク上でデバイスを見つけます。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。初めてデバイスにアクセスする場合は、rootパスワードを設定する必要があります。6ページの[rootアカウントの新しいパスワードを設定する](#)を参照してください。
3. ブラウザーでライブビューページが開きます。

安全なパスワード

重要

Axisデバイスは、最初に設定されたパスワードをネットワーク上で平文で送信します。最初のログイン後にデバイスを保護するために、安全で暗号化されたHTTPS接続を設定してからパスワードを変更してください。

デバイスのパスワードは主にデータおよびサービスを保護します。Axisデバイスは、さまざまなタイプのインストールで使用される可能性があることから、パスワードポリシーを強制しません。

データを保護するために、次のことを強く推奨します：

- 8文字以上のパスワードを使用する (できればパスワード生成プログラムで作成する)。
- パスワードを公開しない。
- 一定の期間ごとにパスワードを変更する (少なくとも年に1回)。

rootアカウントの新しいパスワードを設定する

重要

デフォルトの管理者ユーザー名はrootです。rootのパスワードを忘れた場合は、デバイスを工場出荷時の設定にリセットしてください。

1. パスワードを入力します。安全なパスワードを設定する手順に従います。6ページの[安全なパスワードを参照してください](#)。
2. パスワードを再入力して、スペルを確認します。
3. **[Create login (ログインの作成)]** をクリックします。これでパスワードが設定されました。

AXIS Demographic Identifier

ネットワーク上のデバイスを検索する

カメラにアプリケーションをインストールする

注意

- ・ ライセンスは1台のカメラにのみ有効です。新しい登録キーなしで、別のカメラでそのライセンスをアクティブ化することはできません。
- ・ カメラにアプリケーションをインストールするには、管理者権限が必要です。

1. ネットワークにカメラをインストールします。
2. ブラウザーでカメラのWebページに移動し、カメラのユーザーズマニュアルを参照してください。
3. 7.10以降のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Settings > Apps (設定 > アプリ)]に移動します。

6.50以前のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Setup > Applications (設定 > アプリケーション)]に移動します。

4. アプリケーションファイル(.eap)をカメラにアップロードします。
5. ライセンスをアクティブ化します。オンラインになっている場合は、ライセンスコードを入力します。アプリケーションが自動的にライセンスをアクティブ化します。

オフラインのときにライセンスをアクティブ化する方法

オフライン時にライセンスをアクティブ化するには、ライセンスキーが必要です。ライセンスキーがコンピューターに保存されていない場合は、以下の手順に従います。

1. www.axis.com/applicationsに移動します。
2. [License key registration (ライセンスキー登録)]に移動します。ライセンスコードとAxisデバイスのシリアル番号が必要です。
3. ライセンスキーファイルをコンピューターに保存し、アプリケーションに求められたときにそのファイルを選択します。

アプリケーションの設定にアクセスする

1. カメラのWebページで、[Settings > Apps (設定 > アプリ)]に移動し、アプリケーションを選択して[Open (開く)]をクリックします。

AXIS Demographic Identifier

追加設定

追加設定

日付と時刻の設定方法

日付と時刻の設定は、長期にわたってカメラで正しい時間を維持し、正しい時間に統計情報を取得するために重要です。

1. 日付と時刻を設定するには、カメラのWebページに移動する必要があります。
 - 7.10以降のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Settings > System > Date and time (設定 > システム > 日付と時刻)] に移動します。
 - 6.50以前のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Setup > System Options > Date & Time (設定 > システムオプション > 日付と時刻)] に移動します。
2. ユーザーアカウントに関する詳しい手順については、本製品に内蔵されているヘルプ[?]を参照してください。
 1. カメラのWebページで、[Setup > System Options > Date & Time (設定 > システムオプション > 日付と時刻)] に移動します。
 2. アプリケーションで、[Settings > General (設定 > 一般)] に移動し、正しいタイムゾーンを選択します。

ユーザーアカウントの設定方法

許可されていない人物が統計情報を表示できても、カウンターの設定は変更できないように、カメラでさまざまなアカウントの権限を設定できます。

1. ユーザーアカウントを設定するには、カメラのWebページに移動します。
 - 7.10以降のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Settings > System > Users (設定 > システム > ユーザー)] に移動します。
 - 6.50以前のファームウェアを搭載している製品の場合は、[Setup > System Options > Security > Users (設定 > システムオプション > セキュリティ > ユーザー)] に移動します。
2. ユーザーアカウントに関する詳しい手順については、カメラに内蔵されているヘルプを参照してください。[?]

検知エリアの設定方法

検知エリアは、画像内でアプリケーションが顔を検知するエリアです。検知エリアを設定するときは、画像内に顔が見える時間が長いほど検知結果がよくなることに留意してください。また、フレーム/秒 (fps) が高いほど検知がより正確になることにも留意してください。

1. アプリケーションの設定で、[Settings > General] (設定 > 一般) に移動します。
2. アプリケーションの [Status] (状態) がオンになっていることを確認します。
3. [Name] (名前) フィールドに名前を入力します。これは、AXIS Store Reporterに表示される名前です。
4. [Setup] (設定) をクリックして、[Detection area] (検知エリア) を設定します。
5. 検知エリアを設定するには、黄色のウィンドウのサイズを調整します。このウィンドウが小さいほどフレーム/秒が高くなり、検知が正確になります。

注意

顔を検知できるようにするには、緑色のウィンドウのサイズを50ピクセル以上にする必要があります。

AXIS Demographic Identifier

追加設定

6. 分析する顔のサイズを設定するには、緑色のウィンドウのサイズを調整します。このウィンドウが大きいほどフレーム/秒が高くなり、検知が正確になります。
7. **[Live view]** (ライブビュー) に移動し、検知エリアを確認します。

イベントをトリガーする方法

1. **[Settings > Events]** (設定 > イベント) の順に移動します。
2. **[Enable]** (有効にする) を選択します。
3. **[Submit]** (送信) をクリックします。
4. カメラのWebページに移動して、イベントシステムにアクセスします。
5. イベントの設定で、トリガーの **[Application]** (アプリケーション) を使用し、以下のデフォルトのトリガーから選択します。
 - **Demographics -any_0_30** - 性別に関係なく年齢が0~30歳の人を検知
 - **Demographics -any_0_31_plus** - 性別に関係なく年齢が31歳以上の人を検知
 - **Demographics -female** - 女性を検知
 - **Demographics -male** - 男性を検知
6. 内蔵されている手順に従ってイベントを設定します。

カスタマイズされたトリガーの作成方法

高度な設定モードでは、次のパラメーターをカスタマイズすることにより、独自のトリガーを作成することができます。

[最上行] - トリガーの名前

gender - male (男性) または female (女性)

min_age - 人の最低年齢

max_age - 人の最高年齢

t_min - 検知時の顔によるトリガーの間の時間 (秒)

例

31~65歳の女性を対象とする20秒の長さのビデオを再生する場合、カスタマイズされたトリガーは次のようになります。

```
"play_video_middle_age_women": {  
  "gender": "female",  
  "min_age": 31,  
  "max_age": 65,  
  "t_min": 20  
}
```

1. **[Settings > Events]** (設定 > イベント) の順に移動します。
2. **[Enable]** (有効にする) を選択します。
3. **[Advanced]** (高度な設定) を選択します。

AXIS Demographic Identifier

追加設定

注意

テキストフィールドで、何も変更しないか、いずれかのコード文字を削除します。

4. テキストフィールドは、既存のトリガーをコピーしてからパラメーター、gender、min_age、max_age、またはt_minを変更することをお勧めします。
5. コードと内容をチェックするには、**[Verify] (検証)** をクリックします。
6. コードまたはパラメーターに何らかの問題がある場合は、コードをチェックし、もう一度試してください。いつでも **[Use default settings] (デフォルト設定を使用する)** をクリックして、デフォルトにリセットすることができます。
7. **[Submit] (送信)** をクリックします。
8. カメラのWebページに移動して、イベントシステムにアクセスします。
9. イベントの設定で、トリガーの **[Application] (アプリケーション)** を使用して、作成したトリガーを選択します。

スケジュールの設定方法

夜間や休日の不要な検知を避けるために、スケジュールを設定することをお勧めします。

1. **[Settings > Schedule (設定 > スケジュール)]** に移動します。
2. スライダーを動かして、開始時間と終了時間を選択します。**[Per day (1日のスケジュール)]** を選択して、週の曜日ごとに個別のスケジュールを設定し、対応するスライダーに移動することができます。

週の特定の日にアプリケーションを無効にする方法

スライダーの横にあるチェックボックスをオフにします。

休日中にアプリケーションを無効にする方法

[Holidays (休日)] のカレンダーで、休日の日付を選択します。

アプリケーションの設定を別のカメラにコピーする方法

同じ店舗内の同じ設置高さの他のカメラなどに、アプリケーションの設定をコピーする場合は、コピー機能を使用します。アプリケーションのライセンスやカメラの名前など、カメラ固有の設定は含まれません。

1. アプリケーションの設定をコピーするには、**[Maintenance > Parameter backups] (メンテナンス > パラメーターのバックアップ)** に移動します。
2. **[Copy] (コピー)** をクリックします。ファイルは、ブラウザのダウンロードのデフォルトフォルダーに保存されます。

AXIS Demographic Identifier

統計情報について

統計情報について

カウンターからの統計情報には、以下のようにいくつかの使用方法があります。

- アプリケーションのWebページで、組み込みのグラフにリアルタイムの計測データを表示します。
- 統計情報ページから、日および週のビューで組み込みのグラフを表示します。データはリアルタイムで更新されます。
データは最大90日間、カメラで使用でき、15分ごとに更新されます。データは、15分間の出入りのカウントを表す15分ビンに保存されます。
- カメラで直接、履歴データのグラフを表示します。
- オープンAPIを使用して、データをダウンロードします。
- AXIS Store Data Managerを使用します。これは、すべてのカメラから収集されたデータを一元的に保存および管理するための中心点として機能するソフトウェアパッケージです。11ページのAXIS Store Data Managerでカメラをフォルダーに接続するを参照してください。
- AXIS Store Reporterを使用します。これは、履歴データを管理および監視するための統計情報のWebベースのソリューションです。
- 統計情報をコンピューターにダウンロードします(12ページの統計情報をダウンロードする方法を参照)。

統計情報は性別と年齢に分割されます。データは以下の2つの方法でカメラのSDカードに保存されます。

15分間隔で年齢および性別ごと

各顔追跡は、以下に示すように年齢および性別のカテゴリに保存されます。

間隔の開始	間隔の終了	男性合計	男性 (0~14歳)	男性 (15~24歳)	男性 (25~34歳)	男性 (35~44歳)	男性 (45~54歳)	男性 (55~64歳)	男性 (65~74歳)	男性 (75歳以上)
2017-12-02 08:15	2017-12-02 08:30	3			1	1	1			

間隔の開始	間隔の終了	女性合計	女性 (0~14歳)	女性 (15~24歳)	女性 (25~34歳)	女性 (35~44歳)	女性 (45~54歳)	女性 (55~64歳)	女性 (65~74歳)	女性 (75歳以上)
2017-12-02 08:15	2017-12-02 08:30	4			2	1	1			

顔トラックごと

約20,000個の追跡を保存できる十分な容量があります。追跡はサイクルバッファに保存されるため、追跡が20,001に達すると最初の追跡が上書きされます。

追跡は、HTTP APIのセクションで説明したようにJSON形式で保存されます。

AXIS Store Data Managerでカメラをフォルダーに接続する

この操作を行うには、カメラにアプリケーションがインストールされている必要があります。

AXIS Demographic Identifier

統計情報について

1. AXIS Store Data Managerで、[Sources (ソース)]に移動し、接続先のフォルダーの[Folder connection identifier (フォルダー接続ID)]と[Folder connection password (フォルダー接続パスワード)]を取得します。
2. カメラのWebページで、[Settings > Apps (設定 > アプリ)]に移動し、アプリケーションのWebページを開きます。
3. アプリケーションのWebページで、[Settings > Reporting (設定 > レポート)]に移動します。
4. サーバーへのデータのプッシュを有効にするには、[Enabled (有効)]を選択します。
5. AXIS Store Data ManagerのWebアドレスを入力します
(http://[systemintegrator1].asdm.axis.com/datamanagerなど、systemintegrator1は一意の名前に置き換えます)。
6. [Folder connection identifier (フォルダー接続ID)]と[Folder connection password (フォルダー接続パスワード)]を入力します。
7. 接続をテストするには、[Run test (テストの実行)]をクリックします。
8. [Submit (送信)]をクリックします。

統計情報をダウンロードする方法

1. [統計情報 > 統計情報のダウンロード]に移動します。
2. ファイル形式を選択します。
 - .xml、.csv、または.json形式を選択した場合は、時間間隔も選択できます。
3. カレンダーで日付を選択します。ファイルはデフォルトのダウンロードフォルダーに保存されます。

使用可能なデータをすべてダウンロードする場合は、ファイル形式の横にある[すべてダウンロード]をクリックします。

AXIS Demographic Identifier

トラブルシューティング

トラブルシューティング

このページで解決策が見つからない場合は、axis.com/supportのトラブルシューティングセクションに記載されている方法を試してみてください。

問題	アクション
ソフトウェアがAXIS Store Data Managerにアップロードされない。	最もよくある原因は、ネットワーク通信の問題です。 [Settings > Reporting (設定 > レポート)] で接続テストを行って、問題の原因に関する情報を取得します。
WDRを使用すると、アプリケーションが機能しない。	人の顔をできるだけ速く検知できるように、WDR (ワイドダイナミックレンジ) を使用せずにキャプチャーモードを使用することをお勧めします。WDRを使用しないと、フレームレートが高くなり、顔検知が速くなります。ただし、WDRを使用しないと、レンズに強い光が入る場合にビデオストリームが暗く見えることがあります。そのため、強い逆光は避けることをお勧めします。
アプリケーションが、使用しているブラウザで機能しない。	AXIS Demographic Identifierの使用時は、WebブラウザのInternet Explorer®を避けてください。Chrome™またはFirefox®の方が適切に機能し、ビデオストリームがより高速でレンダリングされます。

アプリケーションを再起動する方法

計測が不正確な場合、またはWebインターフェースが異常に遅い場合は、実行中のサービスを再起動してみるか、またはカメラを再起動することができます。

[Maintenance > Restart (メンテナンス > 再起動)] に移動します。

アプリケーションをリセットする方法

[Maintenance > Reset (メンテナンス > リセット)] に移動し、次のいずれかの操作を行います。

- カメラからすべての計測データをクリアするには、[Clear data (データのクリア)] をクリックします。
- アプリケーションの設定をデフォルトにリストアするには、[Restore settings (設定のリストア)] をクリックします。

設定をバックアップする方法

- アプリケーションの設定をバックアップするには、[Maintenance > Parameter backups (メンテナンス > パラメーターのバックアップ)] に移動します。
- [Backup (バックアップ)] をクリックします。ファイルは、ブラウザのダウンロードのデフォルトフォルダーに保存されます。

設定をリストアする方法

- [Maintenance > Parameter backups (メンテナンス > パラメーターのバックアップ)] に移動します。
- 以前に保存したバックアップファイルを選択し、[Restore (リストア)] をクリックします。

AXIS Demographic Identifier

トラブルシューティング

ログレポートの生成方法

カメラに何らかの問題がある場合は、ログレポートを生成することができます。

1. [Maintenance > Logs (メンテナンス > ログ)] に移動します。
2. [Generate logs (ログの生成)] をクリックします。
3. ファイルは、コンピューターのデフォルトのダウンロードフォルダーに保存されます。
4. サポートが必要な問題を送信するときに、ログレポートを添付します。

ライセンスの管理方法

[Maintenance > Registration (メンテナンス > 登録)] に移動します。

- ライセンスを登録するには、[Registration page (登録ページ)] をクリックします。
- 本製品からライセンスを削除する場合は、[Clear registration (登録のクリア)] をクリックします。
- 更新されたライセンスがある場合は、[Renew license (ライセンスの更新)] をクリックします。

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

Demographic Identifier API

一般的な例

例

動作中の追跡を取得する

リクエスト

http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-live.json

戻り値 (例) - No active track found (アクティブな追跡が見つかりません)

```
{
  "live": {
    "tracks" : [
    ]
  }
}
```

戻り値 (例) - One active track found (1つのアクティブな追跡が見つかりました)

```
{
  "live": {
    "tracks" : [
      {
        "time_start" : 1447749079.091622,
        "time_end" : 1447749081.011605,
        "gender_average" : 1,
        "age_average" : 20,
        "boxsize_average" : 177,
        "gender_last" : 1,
        "age_last" : 21,
        "boxsize_last" : 180
      }
    ]
  }
}
```

戻り値 (例) - Two active tracks found (2つのアクティブな追跡が見つかりました)

```
{
  "live": {
    "tracks" : [
      {
        "time_start" : 1447749104.451576,
        "time_end" : 1447749109.451567,
        "gender_average" : 1,
        "age_average" : 20,
        "boxsize_average" : 198,
        "gender_last" : 1,
        "age_last" : 18,
        "boxsize_last" : 195
      },
      {
        "time_start" : 1447749107.811568,
        "time_end" : 1447749109.451567,
        "gender_average" : -1,
        "age_average" : 21,
        "boxsize_average" : 160,
        "gender_last" : -1,
        "age_last" : 23,
        "boxsize_last" : 158
      }
    ]
  }
}
```

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

```
}
```

例

終了した追跡を取得する

リクエスト

`http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-ended.json`

戻り値 (例) - No active track found (アクティブな追跡が見つかりません)

```
{
  "ended": {
    "time_start": 1447748743.039911,
    "time_end": 1447749643.039911,
    "tracks": [
    ]
  }
}
```

戻り値 (例) - One ended track found (1つの終了した追跡が見つかりました)

```
{
  "ended": {
    "time_start": 1447749887.539835,
    "time_end": 1447749947.539835,
    "tracks": [
      {
        "time_start": 1447749942.930319,
        "time_end": 1447749946.210321,
        "gender_average": 1,
        "age_average": 21,
        "boxsize_average": 219
      }
    ]
  }
}
```

戻り値 (例) - Two ended tracks found (2つの終了した追跡が見つかりました)

```
{
  "ended": {
    "time_start": 1447750011.470372,
    "time_end": 1447750071.470372,
    "tracks": [
      {
        "time_start": 1447750064.890142,
        "time_end": 1447750067.690133,
        "gender_average": 1,
        "age_average": 22,
        "boxsize_average": 217
      },
      {
        "time_start": 1447750066.130135,
        "time_end": 1447750067.690133,
        "gender_average": -1,
        "age_average": 18,
        "boxsize_average": 192
      }
    ]
  }
}
```

例

動作中の追跡と終了した追跡を取得する

リクエスト

`http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-live-and-ended.json&time=60`

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

戻り値 (例) - Two Live and one Ended track (2つの動作中の追跡と1つの終了した追跡が見つかりました)

```
{
  "live": {
    "tracks" : [
      {
        "time_start": 1447750516.809464,
        "time_end": 1447750523.329454,
        "gender_average": 1,
        "age_average": 19,
        "boxsize_average": 218,
        "gender_last": 1,
        "age_last": 19,
        "boxsize_last": 218
      },
      {
        "time_start": 1447750521.569459,
        "time_end": 1447750523.329454,
        "gender_average": -1,
        "age_average": 17,
        "boxsize_average": 222,
        "gender_last": 260,
        "age_last": 19,
        "boxsize_last": 217
      }
    ]
  },
  "ended": {
    "time_start": 1447750463.936758,
    "time_end": 1447750523.936758,
    "tracks": [
      {
        "time_start": 1447750514.249470,
        "time_end": 1447750515.329465,
        "gender_average": 1,
        "age_average": 20,
        "boxsize_average": 239
      }
    ]
  }
}
```

API仕様

動作中の追跡を取得する

このAPIは、ビデオストリームで現在アクティブな動作中の顔追跡 (枠) を取得します。

リクエスト

`http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-live.json`

戻り値

戻り値の例については、15ページの一般的な例を参照してください。

戻り値の説明

値	説明
<time_start>	UTC (協定世界時) 形式での最初の顔観察の時間 (秒)
<time-end>	最後の顔観察の時間 (秒)。
<gender_average>	-1: <time_start> からの平均で女性と判断した場合、1: 男性と判断した場合。

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

値	説明
<age_average>	<time_start> からの追跡による推定年齢。
<boxsize_average>	<time_start> からの追跡での平均枠サイズ。
<gender_last>	-1: 最後の観察で女性と推定した場合、1: 男性と推定した場合。
<age_last>	最後の観察での推定年齢。
<boxsize_last>	最後の観察での枠サイズ。

終了した追跡を取得する

このAPIは、以前に検知された(終了した)追跡を返します。

リクエスト

http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-ended.json<time>

リクエストパラメーターの説明

パラメーター	説明
<time>	timeを使用して、戻り値に含める時間(秒)を調整します。デフォルト値は15分です。

戻り値

戻り値の例については、15ページの一般的な例を参照してください。

戻り値の説明

値	説明
<time_start>	UTC(協定世界時)形式での最初の顔観察の時間(秒)
<time_end>	最後の顔観察の時間(秒)。
<gender_average>	-1: <time_start> からの平均で女性と判断した場合、1: 男性と判断した場合。
<age_average>	<time_start> からの追跡による推定年齢。
<boxsize_average>	<time_start> からの追跡での平均枠サイズ。

動作中の追跡と終了した追跡を取得する

このAPIは、Live API(17ページの動作中の追跡を取得する)とEnded API(18ページの終了した追跡を取得する)を組み合わせます。動作中の追跡の情報と共に、終了した追跡の情報を返します。

リクエスト

http://<servername>/local/demographics/.api?tracks-live-and-ended.json

リクエストパラメーターの説明

パラメーター	説明
<time>	timeを使用して、戻り値に含める時間(秒)を調整します。デフォルト値は15分です。

戻り値

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

戻り値の例については、15ページの一般的な例を参照してください。

戻り値の説明

値	説明
<time_start>	UTC (協定世界時) 形式での最初の顔観察の時間 (秒)
<time_end>	最後の顔観察の時間 (秒)。
<gender_average>	-1: <time_start> からの平均で女性と判断した場合、1: 男性と判断した場合。
<age_average>	<time_start> からの追跡による推定年齢。
<boxsize_average>	<time_start> からの追跡での平均枠サイズ。
<gender_last>	-1: 最後の観察で女性と推定した場合、1: 男性と推定した場合。
<age_last>	最後の観察での推定年齢。
<boxsize_last>	最後の観察での枠サイズ。

FPS(1秒当たりのフレーム数)を取得する

このAPIは、統計データのアルゴリズムで使用されるFPSをチェックします。

リクエスト

`http://<servername>/demographics/.api?fps.json`

戻り値

```
{  
  "fps":<fps>  
}
```

サービスを再起動する

統計データサービスを再起動します

リクエスト

`http://<servername>/demographics/.apioperator?restart`

カメラを再起動する

カメラを再起動します

リクエスト

`http://<servername>/demographics/.apioperator?reboot`

統計情報を取得する

JSON形式で履歴データを返します

リクエスト

`http://<servername>/local/demographics/.api?export-json[&date=<date>][&res=<res>]`

リクエストパラメーターの説明

AXIS Demographic Identifier

Demographic Identifier API

パラメーター	説明
<date>	YYYYMMDD形式の日付
	YYYYMMDD-YYYYMMDD形式の日付の区間
	YYYYMMDD, [..], YYYYMMDD形式のカンマ区切りの日付
	all: すべての使用可能なデータ (デフォルト)
<res>	15m: 15分ビンのデータ (デフォルト)
	1h: 1時間ビンのデータ
	24h: 1日ビンのデータ

戻り値

このスクリプトはJSON形式でデータを返します。

